

判 定	項目数	割合
A（達成度100%以上）	15	71.5%
B（達成度80～100%）	2	9.5%
C（達成度80%未満）	4	19.0%
合 計	21（18指標）	

1 主要指標

（注）【↓指標】＝ 低減を目指す指標

指標名		単位	基準値	実 績	目標値	判定	H29実績に対する担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)	
			26年度	29年度	29年度			
1	生徒の朝食の欠食率（高校3年生） 【↓指標】  健康国保課	%	12.0	14.0	12.0	C	朝食を毎日たべる生徒の割合については、減少していることから、保健体育課と連携し、引き続き朝食の欠食率の改善に取り組む。	
2	体力・運動能力調査の総合評価（5段階：A～E）のA・B・C段階の児童生徒の割合（小学校5年生・中学校2年生）  保健体育課（H28:スポーツ健康課）	%	79.7	81.3	80.0	A	平成27年度より「希望郷いわて元気・体力アップ60運動」が実施され、各校においてこの運動に対する理解がさらに深まり、体力向上取組の充実が図られてきた。 今後も、運動好きを増やすとともに、運動習慣の形成に向けて、学校・家庭・地域が連携した体力向上に係る環境づくりを支援していく。	
3	「特別の教科・道徳」の授業改善に取り組んでいる学校の割合  学校教育課（H28:学校教育室）	%	小 中	88.0 69.0	80.0 60.0	A A	県で実施する研修会に、各教育事務所に おいて計画的に教員を参加させるよう取り組んでおり、学校における授業改善の取組が浸透してきている状況である。引き続き、研修会及びリーフレットの発行を行い、道徳授業の充実に努めていく。	
4	ニート等の自立に関する相談件数（累計）  若者女性協働推進室	件	24,404	40,467	39,300	A	平成29年度の年間相談件数は4,529件で、年間5,000件以上としている目標には届かなかった。支援対象者の高齢化による影響もあると考えられるが、引き続き、支援対象者の意識啓発、地域の支援ネットワークの構築の活動を実施し、ニート等の社会的自立に向けた支援を推進していく。	
5	不登校児童生徒数 【↓指標】  学校調整課（H28:学校教育室）	人	小 中 高	143 791 555	201 843 508	137 767 537	C C A	平成29年度の小学校、中学校における不登校児童数の目標を達成できなかった。また、平成28年度と比較して、小学校においては増加したが、中学校では減少している。高等学校においては、不登校数は増加したが、中途退学者数は減少し目標を達成した。 引き続きスクールカウンセラー等を活用しながら関係機関と連携に努め、児童生徒の支援にあたっていく。
6	少年（20歳未満）の再犯者率 【↓指標】  警察本部少年課	%	17.4	33.3	25.0	C	非行の低年齢化などの背景から、平成29年も前年度と同様、少年の再犯者率が30%を超えた。今後は、再犯防止に効果がある立ち直り支援活動について、支援対象少年の拡大を図るほか、「少年サポート隊」等のボランティアと連携した支援活動の強化、中学生への非行防止教室実施強化等に努める。	
7	いわて希望塾参加者数（累計）  若者女性協働推進室	人	792	1,182	1,150	A	沿岸地域でのフィールドワークなど研修プログラムの充実を図るとともに、各教育事務所及び市町村教育委員会と連携し生徒募集を行った。年間目標値の120名を上回る138名の参加があり、引き続き、成果を実感できる内容の充実に努める。	
8	わたしの主張大会発表者数（地区大会含）（累計）  若者女性協働推進室	人	1,059	1,653	1,660	B	平成29年度のわたしの主張大会発表者数は177人で、年間200人としている目標値には届かなかった。地区大会数や生徒数の減少が原因と考えられるが、今後は関係機関との連携を図りながら大会を実施するとともに、内容の充実に努めていく。	
9	いわて若者交流ポータルサイト登録団体数（累計）  若者女性協働推進室	団体	18	56	50	A	若者の交流促進や、活動支援の取組を進めたことにより、ポータルサイト登録団体数が順調に増加した。引き続き、若者の主体的な活動が活性化していくよう、若者活躍支援に取り組んでいく。	

	指標名	単位	基準値	実績		判定	H29実績に対する担当課評価と今後の対応 (実績値がない場合は、その理由)
			26年度	29年度	29年度		
10	青少年活動交流センター利用者数（累計）  若者女性協働推進室	人	16,966	91,502	65,600	A	青少年活動交流センターを拠点とし、主体的に活動する青少年の育成・支援を進めたことにより、団体活動室利用者や各事業への参加者が増加した。 引き続き、青少年が社会との関わりの中で自立した活動ができるよう支援を継続していく。
11	いわて・親子家庭フォーラム参加者数（累計）  若者女性協働推進室	人	5,356	18,353	17,690	A	親子が楽しめる参加体験型のプログラムを企画するとともに、市町村教育委員会及び青少年育成市町村民会議と連携し参加募集を行っている。今年は昨年を上回る4,761名の参加があった。引き続き、関係機関・団体との連携を図り、内容の充実を図っていく。
12	いわて希望塾参加者数（累計） ※No.7再掲  若者女性協働推進室	人	792	1,182	1,150	A	沿岸地域でのフィールドワークなど研修プログラムの充実を図るとともに、各教育事務所及び市町村教育委員会と連携し生徒募集を行った。年間目標値の120名を上回る138名の参加があり、引き続き、参加者が成果を実感できる内容の充実に努める。
13	いわて希望塾における青年サポーター参加者数（累計）  若者女性協働推進室	人	108	165	170	B	平成29年度の参加者数は18名で、年間目標値の20名をわずかに下回った。 引き続き、各大学や専門学校、関係団体等と連携し周知を図るとともに、青年サポーターの交流や自主的活動につながるよう、事業内容の充実を図っていく。
14	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合  生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	%	91.0	94.8	91.6	A	「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」等の公的な居場所を1つ以上設置している小学校区の割合が94.8%となり、順調に推移している。地域の子供たちの安全・安心な居場所を継続的に確保するとともに、プログラム内容の充実を図っていく。
15	メディア対応能力養成講座参加者数（累計）  若者女性協働推進室	人	689	1,216	1,050	A	開催市と連携することにより目標を達成した。 青少年の健全育成において必要不可欠な分野であり、地域における情報メディア対応の取組み実態を把握したうえで、研修講座メニューの充実を図るなど、保護者や青少年の指導的立場にある方の積極的な参加を促していく。
16	青少年を非行から守る県民大会参加者数（累計）  若者女性協働推進室	人	2,124	3,446	3,300	A	県警音楽隊によるアトラクション、「わたしの主張」「社会を明るくする運動」の受賞者による発表、課題となっている情報メディアを題材にした講演を行い目標を達成した。引き続き、関係機関・団体と連携を図り、参加者の増加を図っていく。
17	刑法犯少年数 【↓指標】  警察本部少年課	人	269	224	258	A	数値としては目標値を下回っているものの、前年に比べ25人増加している。特に小・中学生の検挙補導の増加など低年齢化傾向が顕著であることから、引き続き中学生を中心とした非行・犯罪被害防止に向けた広報啓発の推進と、非行少年の徹底検挙により、少年非行の抑止を図っていく。
18	いわて若者交流ポータルサイトアクセス数（累計）  若者女性協働推進室	人	17,109	121,281	90,000	A	平成29年度のアクセス数は37,925件で、年間目標値を大きく上回った。 若者カフェや「いわて若者会議」の開催により、多様な分野における若者の主体的な活動が活性化され、若者のネットワークツールとして活用が促進されたものと認められた。今後も、継続的な利用の定着を図っていく。

## 2 参考指標

指標名	単位	基準値	実績
		26年度	29年度
S1 児童生徒の読書者率  生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	％	小 99 中 90 高 67	99.5 94.8 77.9
S2 森林・林業体験学習の参加者数（累計）  森林整備課	人	5,721	4639
S3 家庭の教育力が低下していると思う保護者の割合  若者女性協働推進室	％	62.4 (H27)	(H27)
S4 生涯学習情報提供システム利用件数  生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	件	23,710	63,542
S5 生涯学習に関する研修会等への参加者数  生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	人／年	6,194	7,123
S6 新規高卒者就職率【↓指標】  学校調整課（H28:学校教育室）	％	99.6	99.7
S7 新規大卒者就職内定率  雇用対策・労働室	％	96.4	96.4
S8 新規高卒就職者の離職率  学校調整課（H28:学校教育室）	％	42.3	41.3
S9 放課後児童クラブの設置数  子ども子育て支援課	か所	306	342
S10 教育振興運動実践区における活動実践数  生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	件	3,613	4,242
S11 JICAボランティア参加者数（累計）  国際室（H28:若者女性協働推進室）	人	533	565
S12 町内会などの地域活動に参加したことがある青年の割合  若者女性協働推進室	％	21.3 (H27)	(H27)
S13 人口10万人当たりの刑法犯認知件数【↓指標】  警察本部生活安全企画課	件	395	270.9
S14 人口10万人当たりの交通事故死者数【↓指標】  県民くらしの安全課	人	5	4.8
S15 情報モラル教育を実施している学校の割合  学校調整課（H28:学校教育室）	％	100.0	100.0
S16 教育振興運動各実践区等で「情報メディア」に関する活動に取り組んでいる割合  生涯学習文化財課（H28:生涯学習文化課）	％	19.7	74.4